

広報戦略で考える 地域ブランディング

～地域ブランディングを軸に共創による地域社会と求められる自治体広報を考える～



地域ブランディングを戦略的に捉え、区民や地域の企業等のステークホルダーとの共創や自治体に求められる広報の役割等についてお話いただきます。

学校法人先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所 教授

講師 **河村 昌美 氏**

横浜市役所入庁後、区役所、福祉、広報、教育部門を経て、2004年にアントレプレナーシップ事業（庁内起業家制度、当時）により、日本初の「広告・ネーミングライツ事業（民間による行政資産の有効活用推進事業）」に関する新規事業部門を設立及び推進。現在全国の地方自治体で広く取組まれている同事業のスタンダードとなるビジネスモデルを構築。その後、2008年に新設された共創推進事業本部（現:政策局共創推進室）の設立メンバーとして、設立当初から2021年3月まで所属。社会・地域課題解決に資する公民共創（産官学連携）を専門として、数百件の様々な分野にわたる企業と行政のマッチング、コーディネート、コンサルティング、連携案件形成に携わる。

2019年からは、事業構想大学院大学事業構想研究所客員教授として、全国の自治体や企業を対象に公民共創や地域活性化・地方創生、SDGsなどに関する新規事業構想プロジェクト研究を担当。2021年4月から事業構想大学院大学教授、2024年4月より現職。

その他、全国での国・地方自治体や大学、学会、セミナーなどにおいて公民共創に関するアドバイザー、講師を多数担当。法務博士（専門職）

日時

令和7年
1月14日（火）
15:00～17:00

対象

管理職・係長級の職員
※受講を希望する主任も可

地域の魅力を高めるさまざまな取り組みを紹介します。この機会に学んでみませんか。

場所

特別区職員研修所 5階
千代田区九段北1-1-4

申込

各区（事務組合）
研修担当まで